

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2035年長期ビジョン

人と技術の力でイノベーションを起こし続けるCSV先進企業として世界をもっと元気にしている

ROIC
8.0%以上ヘルスサイエンス・飲
25%アジア・パシフィック
30%

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ戦略

酒類・ヘルスサイエンス・飲料・医薬の3事業でキャッシュ創出力を高め、成長事業への投資を推進

3. 組織能力強化

KIRIN WAYをグローバルに浸透させ、AIとの共創やマーケティング力・技術力を強化

2. ヘルスサイエンス事業強化

アジア・パシフィック中心に成長を加速し、グループ第3の柱として収益性向上を目指す

4. 人財・R&D投資

人財育成強化と部署・国を超えた配置により、共創と挑戦を促す風土を育成

③ 対処すべき課題

① 経営環境変化への対応

- ・健康志向高まりと若年層のアルコール離れへの対応
- ・AI等デジタル技術進化への迅速な対応
- ・気候変動・地政学リスクの不確実性への対応

② 事業変革の推進

- ・ヘルスサイエンス事業の立ち上げと育成
- ・既存事業の効率化とキャッシュサイクルの構築
- ・事業の掛け合わせによるシナジー最大化

③ CSV経営の実践

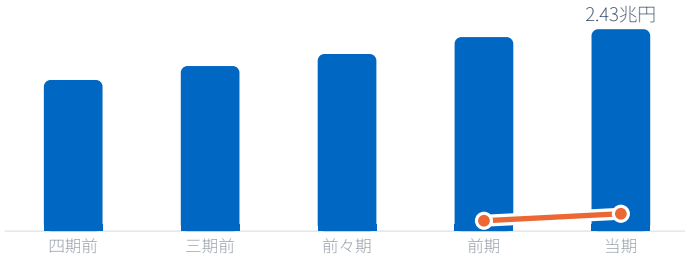
- ・「健康」「コミュニティ」「環境」3領域での価値創造
- ・社会課題解決を通じた経済的価値と社会的価値の同時創出
- ・「こころ豊かな社会」実現への貢献

面接で使えるポイント

- ・2035年ビジョン実現に向け、酒類・ヘルスサイエンス・飲料・医薬3事業でEPS成長を継続する戦略
- ・KIRIN WAYの浸透とAI共創を通じた組織能力強化で、イノベーション創出体制を構築
- ・「健康」をCSVパーパスの中心に据え、心と身体の健康で社会課題解決に貢献する経営

証券コード 2503

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.43兆円営業利益率
8.6%財務健康度
51点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 63.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
999万円

食料品内 7位/120社

平均年齢
41.6歳

食料品内 55位/121社

平均勤続
13.6年

食料品内 80位/121社

女性管理職
18.1%

食料品内 19位/106社

男性育休
100.0%

食料品内 22位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 9月28日（月）開催「キリンチャレンジカップ2026」の対戦

